



公益社団法人

日本テニス事業協会

JAPAN TENNIS INDUSTRY ASSOCIATION

今、テニス事業者の皆様伝えたい。

(公社)日本テニス事業協会は1988年に任意団体として設立された「日本テニスクラブ連盟」を前身とし、1992年12月に通商産業省(現、経済産業省)の認可を受けた公益法人としてスタートしました。

そして、2012年4月には内閣府認定「公益社団法人日本テニス事業協会」へと名称変更いたしました。

本協会は設立以来、テニス事業の健全な発展はもとより我が国のスポーツ産業の振興に貢献すべく、テニス事業に関する調査・研究、指導・広報、セミナー・研修会等の開催、普及啓発、苦情処理等の事業に取り組んでおります。

また、民間テニス事業者の組織として「テニス事業者の社会的地位の向上」を目指して様々な活動を行っております。

特にテニス事業経営においては、施設、人、料金、運営、地域、という五つのサービスが必要不可欠であり、これらを更に充実させるため『テニス事業界の人材育成』『テニスの普及活動』『テニス事業者サポート事業』に重点を置き、これからのテニス事業界の活性化を図るために関係者一同が一致団結して取り組んでおります。



事業者とともに「テニス界」の人材を育てます

人材育成事業 | HUMAN RESOURCE DEVELOPMENT

テニスプロデューサー資格制度

本制度はテニス事業におけるプロフェッショナルな管理者の育成を目的に2006年度よりスタートしました。テニスの技術的資格ではなく、マーケティング、人材育成、イベント企画・商品販売、顧客管理、財務管理、労務管理、施設管理、安全管理などの専門知識や接客技術など、テニスビジネスに必須な事業経営や運営についての資格制度です。資格取得者限定で「TP通信」の発信や「限定研修会」など更なる能力アップのためのフォローも行っております。

1 エグゼクティブ・テニスプロデューサー Executive Tennis producer

テニス事業における経営及び運営管理の知識を有し、その知識と経験を活用し、広く社会的にスポーツ振興に貢献する事業を推進すると共に業界をリードする能力を有する者。

2 シニア・テニスプロデューサー Senior Tennis producer

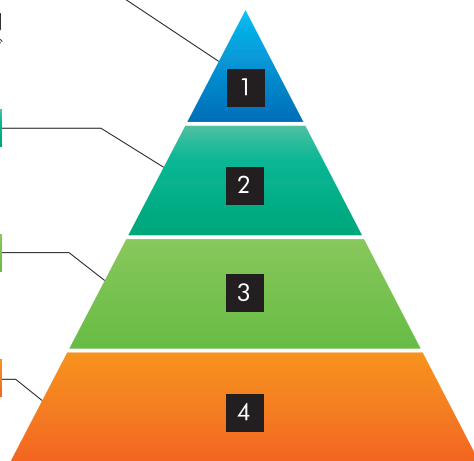
テニス事業において、複数の事業所の経営管理を行う事が可能であり、利益を生む経営を推進する能力を有する者。

3 テニスプロデューサーⅠ Tennis producerⅠ

テニス事業において、一つの事業所の経営管理を行い、円滑な運営を進める能力を有する者。

4 テニスプロデューサーⅡ Tennis producerⅡ

テニス事業における事業所の経営管理を将来的に担う存在として、基本となるテニス事業の知識と能力を有する者。



日本テニス産業セミナーの開催

テニス事業の事業者ならびに従事者の資質向上を図ることにより、テニスを通じて国民の心身の健全な発達を図ることを目的として、学識経験者、有識者による講演をはじめ事業者の事例紹介等により、管理運営の改善、経営基盤の安定、現状の把握と対策の検討を行う「日本テニス産業セミナー」を毎年開催地を変えて開催しております。



15周年記念日本テニス産業セミナー

経営勉強会の開催

テニス愛好者にとって魅力ある事業経営を行うため以下の経営勉強会を実施しております。

①「TOPGUN PROJECT」

テニス事業以外の経営者・管理者、他スポーツ関係者の講演やテニス事業者の事例紹介、人材育成や利用者への接遇に関する実践的なグループワーク、など二日間の勉強会を開催しております。

②経営・運営に係わる体験発表会

テニス事業に携わる者の資質向上と発展を目的に、テニス事業者の成功・失敗体験などを発表する勉強会を定期的に開催しております。



部会別勉強会の開催

各部会(クラブ部会、スクール部会、マネージャー部会、コーチ部会、フロント部会)において、テニス事業関係者の職位別セミナー・研修会・勉強会を、有識者や各分野の専門家による講演や、グループワーク形式などの手法で定期的を実施しております。

クラブ部会 「後継者の会」「テニス親睦会」の開催

クラブ部会では、テニスクラブビジネスを長く存続させるために、経営者の世代間交流を図ると共に、クラブ経営者の情報交換および実践学習の場を提供しております。「後継者の会」を中心に、クラブ経営の事例研究会や交流会を開催し、全国のテニスクラブ経営者およびその後継者のネットワーク作りを目指しております。また、「テニス親睦会」も開催しております。

スクール部会 スクール経営者の勉強会・情報交換会の開催

国内経済環境が厳しいと言われる状況をいかに克服して事業を発展継続させるのかを目的に、スクール経営者を対象に実情に則した意見交換や事例紹介など、種々の情報を収集し今後の事業の発展に繋がるような勉強会を開催しております。

マネージャー部会 マネージャー(事業部長・支配人等)の勉強会・情報交換会の開催

テニス事業におけるマネージャー業務の内容について、マネージャーから代表者となった方の経験談なども伺い、それぞれの事業所で行っている事を体系的に整理や分析を行い、先進的な取り組みをしているマネージャーが日々行っていることに関する情報交換をすることなどから、マネージャーとしての資質向上を図り、業界の発展に寄与する勉強会・研修会を開催しております。

コーチ部会 コーチ対象講習会・勉強会・情報交換会の開催

テニスコーチのスキルアップを目的に、ジュニアの育成強化、テニスの普及、サービス業としてのノウハウ、事例紹介、異業種での体験会など各種の講習会・勉強会・情報交換会を開催しております。

フロント部会 フロントステップアップアカデミーの開催

テニス事業に於けるフロント業務は年々その重要性が増しております。フロントの皆様が日頃から悩んでいることへの解決の糸口など、これからの業務に役立つ情報提供を目的に勉強会・研修会を開催しております。

定例勉強会

■ 安全・危機管理セミナーの開催

テニス事業に関わる重要な安全管理や危機管理について、リスクマネジメントや法律の専門家による講演、具体的事例や各種ツールの紹介、心肺蘇生法やAEDの講習などの安全・危機管理セミナーを開催しております。



■ テニス事業を取り巻く税制勉強会の開催

現在のテニス施設経営を取り巻く税制は非常に厳しい状況にあり、事業者自らも自己啓発や研鑽に努め、現在の税制に対する理解と対策を講じていく必要があります。テニス事業に関連する税制や、大きな問題でもある事業継承などに焦点をおいて、講演や事例紹介を中心とした「税制勉強会」を開催しております。また、消費者保護法や個人情報保護法に関する勉強会や会員規約やスクール規約に関して、弁護士または司法書士の先生による勉強会も行っております。



事業者とともに「テニスの普及」を推進します

普及事業 | DISSEMINATION

東京都知事杯有明チームテニスコンペティション



東京都スポーツ振興局の後援事業。有明テニスの森公園48面のテニスコートを使い144チーム(約1,080名×2日)が参加する大会です。個人戦が中心のテニスにあって、団体戦という形態による国内最大規模の大会を開催しております。2日間にわたり単に試合だけではなく、チームワークの育成を図り、試合に負けてもプロ選手に挑戦・クリニックなど各種アトラクションでスポーツの楽しさ等を伝えるイベントも行っております。



キッズ&ジュニアテニスカーニバル

東京都スポーツ振興局の後援事業。テニス未経験者・経験者の子供達に、より楽しいテニス体験が出来る場を提供する事をテーマに年1回、未就学児より中学生までを対象(約250名)としたテニス無料体験会を有明コロシアム・センターコート(キッズコート10面)と有明テニスの森公園テニスコート9面にて開催し、テニスの普及を図っております。



テニスの日



(公財)日本テニス協会、(公社)日本テニス事業協会、(公社)日本プロテニス協会、日本女子テニス連盟をはじめ15団体で構成。9月23日(秋分の日)を『テニスの日』と定め、テニスの普及、発展を強力に推進するための諸行事を実施しております。



有明の森スポーツフェスタ

東京都スポーツ振興局との共催事業。有明テニスの森公園と有明コロシアムを使用し、スポーツ（テニス大会・テニスクリニック・ソフトテニス・車いすテニス・バドミントン・走り方・体力測定・ブラインドサッカー・親子体操・フラフープ・その他ニュースポーツなど）に触れ合う機会をつくり、子どもが「スポーツ好き」となり、体力向上のきっかけとなるイベントを開催しております。主に児童、青少年を対象とした無料体験会を実施しますが、大人もスポーツを体験できる場を提供し、生涯スポーツ社会への参加を促します。また、障害者スポーツのイベントも実施しており、障害者の健康増進と社会参加を促進する事業として開催しております。



日本テニス連合

2009年4月、(公財)日本テニス協会、(公社)日本プロテニス協会、(公社)日本テニス事業協会、日本女子テニス連盟の4団体がより強い協力体制を築いていくことが必要であると考え結成されました。具体的な計画としてまず着手したい課題は、

1. 選手、コーチの資格制度の統一化を図る。
2. 法令の遵守、倫理問題の徹底と資質の向上を図る。
3. 強化・普及に関して、より広範囲な活動を出来るような組織体制

資格に関するホームページの制作、強化・普及をより進める為にITF(国際テニス連盟)が推奨する「Play&Stay」をテニス界に広める活動を行っております。



日本テニスチーム大会

テニス事業所チーム対抗戦を開催し、テニスクラブメンバーやスクール生などへ競技参加目標を掲げ、競技に参加できる環境を提供し、テニスを通じて地域間交流を促進しながら個別テニスクラブ・スクール及び業界組織の結束及び事業の活性化を促進させることを目的として開催しております。

テニス活性化委員会

2008年4月、テニス用品メーカー9社と(公社)日本テニス事業協会が集い、「日本のテニス界を他のスポーツに負けないメジャースポーツに盛り上げたい」「テニス人口を更に拡大したい」「強い選手をもっと輩出し世界で活躍して欲しい」との熱い想いを込めて、『テニス活性化委員会』が結成されました。「テニススマイル」のウェブサイトを開設し、今後もテニス愛好者やテニス事業者役に役立つ情報発信を継続していきます。



「テニス事業者」をサポートします

サポート事業 | SUPPORT

情報紙「JTIA News!」発行

本協会の活動についての紹介や報告、外部の方からの特別寄稿、成功事業所の事例紹介、テニス事業の運営に役立つ連載企画、各種情報、ニュース等を掲載する情報紙を年4回発行し、加盟会員の皆様にお届けしております。



年4回発行の情報紙「JTIA News!」

指定管理者制度への取り組み

有明テニスの森公園や豊島区施設(三芳グラウンド、総合体育場等)目黒区施設(八雲体育館等)の指定管理を受け運営をおこなっております。その経験から得られる情報や専門家からの情報など、新規の指定管理受託に向けて勉強会や各種情報提供等をおこなっております。

環境問題への取り組み

人々の健康と密接な関係にあるスポーツ事業者として、地球環境の保全に向けた各種活動には積極的に参画して参ります。「チャレンジ25キャンペーン」への具体的取り組みとして以下の項目について推奨しております。

- ①砂入り人工芝のリサイクル ②テニスボールのリユース

テニス保険(テニス施設総合補償制度)

テニス事業運営に際して、安全管理や不慮の事故への対応は重要であります。本協会加盟会員を対象に賠償事故やクラブ・スクールの利用者に関わる事故などテニス事業所で考えられる事故に対する保険を特別料金にてご紹介しております。

オリジナルのぼり

スクールの生徒募集の告知手段としての「のぼり」を本協会がとりまとめ、特別価格で販売しております。大変効果的なツールであると好評を得ています。

のぼりは各種デザインを取り揃えております。▶



安全管理推進ツール

事故を未然に防ぎ、テニスを楽しむ人々に安心してプレーして頂く環境を作るために手軽にご活用いただける安全管理推進ツールをHPにご用意しております。

各種テニス関連商品の斡旋及び販売

テニス事業に関わる各種関連用品・物品やサービスの斡旋及び販売をいたします。テニスクラブ・テニススクール管理運営ソフトの斡旋、AED(自動体外式除細動器)の斡旋などを行っております。

テニス事業経営に関する支援

テニス事業を取り巻く税制問題は大変厳しい状況にあります。都市部においては高額な固定資産税が大きな負担であり、個人所有の土地においては相続税により事業の継続が非常に厳しい状況が続いております。長年の課題であるこの問題にはあきらめることなく取り組んで参ります。また、テニス事業の運営に際し、近年増えてきております労務管理上の課題や、人材育成上の悩みに対しても会員の皆様のご要望に応えることが出来る体制づくりに取り組んで参ります。



公益社団法人

日本テニス事業協会

JAPAN TENNIS INDUSTRY ASSOCIATION

JTIAについて | ABOUT JTIA

組織図





公益社団法人

日本テニス事業協会

JAPAN TENNIS INDUSTRY ASSOCIATION

沿革 | THE HISTORY OF JTIA

1988年	日本テニスクラブ連盟 発足 飯田太郎 会長就任
1989年	テニス産業セミナー 開始
1990年	日本テニスクラブチーム大会 開始 租税負担状況調査 開始 日本テニスコーチ大会 開催(～2000年)
1992年	社団法人日本テニス事業協会 設立 飯田太郎 会長就任
1993年	生涯スポーツ大祭ライフスポーツフェスタ 開催(～1995年) テニスクラブ・スクール管理者指導者研修会 開始 消費者苦情処理電話相談センター 開始 広報紙「TENNIS LIFE NOW」発行(～1995年) 情報紙「JTIA News!」発行
1994年	テニスフェスティバル 開始 活路開拓調査事業(1994～1997年・1999～2000年)
1995年	身障者(車いす)テニス大会 開催(～2003年) テニスビジネスシンポジウム 開催
1996年	雑賀 昇 会長就任 飯田太郎 顧問就任 テニス施設総合補償制度 開始
1997年	税制勉強会 開始 ホームページ 開設
1998年	『テニスの日』制定 参議院議員 小野清子 顧問就任 ワンダーテニストーナメント 開始
2000年	キッズ&ジュニアテニスカーニバル 開始 衆議院議員 石原伸晃 顧問就任
2001年	経営勉強会“TOPGUN PROJECT” 開始 JTIAクラブネット 開始 ホームクラブ制度 開始 ホームページ・リニューアル 公開

2002年	社団法人日本テニス事業協会 設立10周年
2003年	JTIAスクールネット 開始
2004年	有明ジュニアテニスアカデミー 開校 有明チームテニスコンペティション 開始
2005年	東京都豊島区立三芳グランド 指定管理 開始
2006年	東京都有明テニスの森公園 指定管理 開始 東京都豊島区立総合体育場 指定管理 開始 東京都豊島区立西巢鴨体育場 指定管理 開始 東京都豊島区立荒川野球場 指定管理 開始 テニスプロデューサー資格制度 開始 研修委員会主催「定例勉強会」 開始 クラブ部会主催「後継者の会」 開始 コーチ部会主催「テニスコーチ懇談会」 開始
2007年	社団法人日本テニス事業協会 設立15周年 東京都知事杯有明チームテニスコンペティション 開始 フロント部会主催「フロントステップアップアカデミー」 開始
2008年	東京都目黒区立八雲体育館 指定管理 開始 東京都目黒区立宮前公園庭球場 指定管理 開始
2009年	東京都町田市立総合体育館 指定管理 開始 東京都町田市成瀬クリーンセンターテニスコート 指定管理 開始 東京都町田市三輪みどり山球場 指定管理 開始 スクール部会主催 研修会 開始 マネージャー部会主催 研修会 開始
2011年	千葉県千葉市フクダ電子ヒルステニスコート 指定管理者の下で自主事業の運営受託 開始 有明の森スポーツフェスタ 開始 コーチ部会主催「コーチステップアップアカデミー」 開始
2012年	公益社団法人日本テニス事業協会へ名称変更 協会設立20周年



JR・小田急・京王・地下鉄
新宿駅西口より徒歩約5分

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-8-3
小田急明治安田生命ビル地下1階
TEL:03-3346-2007 FAX:03-3343-2047
<http://www.jtia-tennis.com>
mails@jtia-tennis.com

2013年2月現在